



ヒートポンプ給湯

▶ 徳島県小松島市

医療法人 松風会 **江藤病院**贈呈
理由

新築病院として、地域の安全・安心に貢献するとともに、
省エネルギー・省CO₂に優れた施設を実現



医療法人 松風会 江藤病院

地域住民をトータルに支える 多機能な医療機関を目指して

医療法人 松風会 江藤病院は1979年6月、徳島県小松島市和田島町に開院。地元で根ざした医療を提供してきたが2017年11月、医療環境の改善および変化する医療提供体制を考慮し、小松島市和田島町から同市大林町に移転・新築するに至った。

延床面積は7,677㎡で、建物は鉄骨造の地上5階建て。木目を基調とした落ち着いた室内空間は患者にとって治療に専念しやすく、また、スタッフにも働きやすい院内環境を重視した。

新病院は、発症早期の治療を担う「一般病棟」、地域急性期機能や軽中度の救急機能、リハビリ集中機能を有する「地域包括ケア病棟」、そして積極的なリハビリと治療で早期在宅復帰を目指す「回復期リハビリテーション病棟」を新設し、この他に慢性期の治療とリハビリ

を提供する「医療療養病棟」の4種類の病棟がある。

また同病院は、近隣の急性期病院を中心とする地域住民をトータルに支える多機能な医療機関のひとつとして、多職種によるチームアプローチを実践。入院患者の早期の在宅復帰を目指すとともに、在宅療養支援も積極的に行っている。

具体的には「絶対に見捨てないプロジェクト」を立ち上げ、積極的な離床、多剤内服の防止、食事への楽しみ、身体抑制の廃止、排泄機能の回復、摂食・嚥下機能の回復に積極的に取り組んでいる。

環境性とコスト削減を念頭に 最新のヒートポンプ機器を導入

設備計画において、「安全・安心」を一番に考えた結果、空調システムは環境性も考慮し、高効率空冷ヒートポンプを、厨房は衛生的かつ快適な作業環

境が実現できる電化厨房の採用に至った。

また給湯には、CO₂排出量削減とランニングコスト削減に優れた、環境にやさしい業務用エコキュートを採用している。



業務用エコキュート室外機と貯湯槽

医療法人 松風会 江藤病院

所在地：徳島県小松島市大林町北浦21-1
建築設計：たにかわ建築設計合同会社
建築施工：岡下建設株式会社
蓄熱設備設計：南小賀野設備設計、インシバシエンタープライズ株式会社
蓄熱設備施工：小松設備株式会社
延床面積：7,677㎡
竣工：2017年11月新設

■蓄熱設備概要

業務用エコキュート 56kW×4台【三菱電機】
業務用ヒートポンプ給湯機 16kW×1台【三菱電機】
貯湯槽 19㎡